

「あいちの教育ビジョン2020」に基づく主な取組状況

基本的な取組の方向 1

個に応じたきめ細やかな教育を充実させ、一人一人の個性や可能性を伸ばします

項 目	方向性・取組状況
個に応じたきめ細やかな指導の充実	○国の教職員定数改善を踏まえた少人数教育の推進 ・少人数学級の継続実施 [小学2年、中学1年の県独自35人編制] ・全国学力・学習状況調査の結果分析、学力向上のための取組
多様な学びを保障する学校・仕組みづくり	○昼間定時制高校や総合学科のさらなる設置、普通科コースの新設 (平成29年度) ・城北つばさ高等学校の開校 [本県初の二部制単位制の県立定時制高校] ・普通科コースの新設 [一宮西：国際理解、東郷：美術、豊田：医療・看護] ・福江高校・福江中学校への連携型中高一貫教育の導入 (平成30年度) ・総合学科の新設 [平成30年度：緑丘商業高校商業科⇒緑丘高校] ・学科の新設 [平成30年度：佐屋、松平 (生活情報科⇒ライフコーディネート科)] ・普通科コースの新設 [安城東：国際理解、半田東・豊橋南：教育、長久手：医療・看護、武豊：子ども発達、福江：観光ビジネス、名古屋西：創造表現]
特別支援教育の充実	○特別支援学校の教室不足解消に向けた新設校の整備 ・知的障害特別支援学校 (大府もちのき、尾張北東地区) の新設準備 ・西三河南部地区新設特別支援学校の整備調査 [本県初の知肢併置] ・刈谷市立特別支援学校 (肢体不自由) 整備への支援
理数教育の推進	○研究指定校などにおけるSTEM教育の先進的取組の普及 ・県立高校におけるあいちSTEM教育推進事業の実施 [教育課程の研究開発 (研究指定校5校)、教員の指導力向上 (研究指定校8校) 等]
日本語指導が必要な子どもたちへの支援の充実	○日本語指導に関わる教員の資質向上と人的配置の充実 ・小中学校への日本語教育適応学級担当教員の配置 [391人] ・教育事務所への語学相談員の配置 [11人] ・県立高校への外国人生徒教育支援員の派遣 [33校] ・『日本語学習支援基金』による日本語教室や外国人学校への支援
貧困状態にある子どもたちへの支援の充実	○スクールソーシャルワーカーの拡充 ○中学生等を対象とした『地域未来塾』による学習支援 ○高校中退者等を対象とした『若者・外国人未来応援事業』による学習支援 (※詳細については、資料2—p2を参照)

基本的な取組の方向 2

人としての在り方・生き方を考える教育を充実させ、道徳性・社会性を育みます

項 目	方向性・取組状況
道徳教育の充実、人権教育の推進	○体験活動・地域貢献活動の実践による自己肯定感の育成 ・『特別の教科 道徳』の実施に向けた研修会の開催 [全面実施 小学校：平成30年度、中学校：平成31年度] ・道徳教育総合推進サイト「モラルBOX」による情報発信 ・実践指定校による道徳教育の実践 [高等学校8校、特別支援学校2校] ・研究指定校による実践的な人権教育の研究の実施 [小：2校、中：1校] ・教職員を対象とした人権教育に関する研修の実施
いじめ・不登校等への対応の充実	○いじめの未然防止・早期発見・早期対応に向けた取組の推進 ○スクールソーシャルワーカーの人材確保と資質の向上 ・スクールカウンセラーの配置 [資料2—p2参照] ・児童生徒支援対応教員の配置 [156人] ・家庭教育コーディネーター、ホームフレンド (大学生) による相談支援 ・24時間いじめ電話相談 (子どもSOSほっとライン24) の実施 ・ネットパトロールの実施 ・『学校いじめ防止基本方針』に基づく校内指導体制の充実
主権者教育の推進	○主権者教育における教員の指導力の向上 ・県立高校における指導事例集の作成、配付 ・関係機関と連携した労働問題等に関する出前授業の活用

基本的な取組の方向 3

健やかな体と心を育む教育を充実させ、たくましく生きる力を育みます

項 目	方向性・取組状況
幼児教育の充実	○質の高い幼児教育の実現に向けた研修の充実 ・生涯にわたる学びを支える幼児教育の研究成果の普及 ・次期幼稚園教育要領 (平成30年度実施) を踏まえた小学校教育との連携の推進
学校体育の充実	○『体力向上運動プログラム』の普及啓発 ○医・科学的知見を加えた運動部活動指導の普及啓発 ・全国高等学校総合体育大会の開催準備 [平成30年7月～8月] ・伝統や特色を生かし、活躍が期待できる部活動への支援 ・『部活動指導ガイドライン』の策定に向けた検討 [平成30年度早期] ・小・中学校向け『体力向上運動プログラム』の普及啓発

基本的な取組の方向 4

未来への学びを充実させ、あいちを担う人材を育成します

項目	方向性・取組状況
社会人・職業人としての自立に向けたキャリア教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育コーディネーターによる高等学校普通科のキャリア教育の充実 ○特別支援学校への就労アドバイザーの配置による就業率の向上 <p><小・中学校></p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に取り組む体験的活動の実施 ・全公立中学校における職場体験の実施 <p><高等学校></p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知総合工科高等学校専攻科の公設民営化〔学校法人名城大学〕 ・全普通科高校でのキャリア教育に関する授業の実施〔3年間で35時間以上〕 ・キャリア教育コーディネーターの活用〔4人〕 ・産業教育設備の整備・充実 <p><特別支援学校></p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業率の向上を目指した就労アドバイザーの活用〔2人〕 ・豊橋特別支援学校山嶺教室の卒業生（1回生）が就職〔3人〕
グローバル化への対応の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○スーパーイングリッシュハブスクールの取組の成果の普及 ○小中学校における英語教育の指導と適切な評価の在り方の研究 <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーイングリッシュハブスクール（12校）におけるALTの常駐 ・高校生の海外短期留学への支援 ・高校生（専門学科）海外インターンシップの実施 ・高校生を対象とした国際大会ボランティア養成講座の開催 ・県立高校教員の英語力の強化〔豪ビクトリア州への派遣（6人）〕
環境教育・ESDの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○持続可能な社会の形成に向けたユネスコスクールの活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ユネスコスクール交流会議の開催、活動事例集の作成〔平成28年度末現在：162校（全国第1位）〕
オリンピック・パラリンピック教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○東京オリンピック・パラリンピック強化指定選手の競技力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・トップアスリートを活用した子どもの運動・スポーツに親しむ取組 ・本県ゆかりの日本代表レベルにある選手の強化・次世代選手の育成支援
伝統文化・文化財の継承と新たな文化の創造	<ul style="list-style-type: none"> ○愛知の山車文化、朝日遺跡などの文化財の魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・清洲貝殻山貝塚資料館の拡充整備に向けた実施設計〔H32秋頃開館予定〕 ・あいち山車まつり日本一協議会による山車文化の魅力発信 ・旭丘高校始め13校の門柱の登録有形文化財（建造物）登録 ・杉原千畝顕彰施設の整備〔瑞陵高校校地〕

基本的な取組の方向 5

学びがいのある魅力的な教育環境づくりを進めます

項目	方向性・取組状況
教員の養成・採用・研修の改善	<ul style="list-style-type: none"> ○教員育成に関する『指標』を踏まえた体系的な研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・教員の資質向上に関する『指標』の策定及び『教員研修計画』の再構築 ・県総合教育センターを中心とした研修体制の整備 ・教員採用選考試験における多様な特別選考の推進
開かれた学校づくりと多忙化解消への支援	<ul style="list-style-type: none"> ○教員の多忙化解消に向けた取組の推進 ○異なる学校種間・設置者間の連携 ○地域による学校への支援体制づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・『教員の多忙化解消プラン』に基づく取組の推進 ・東三河地域における小中高特連携教育の充実・発展 ・地域と学校との連携による『地域学校協働活動』の推進
県立学校の施設・設備の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○『県立学校施設長寿命化計画』の策定、魅力ある県立学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度に策定した「県立学校施設長寿命化計画に関する基本方針」に沿って、平成30年度までを目途に「長寿命化計画」を策定し、その計画に基づき中長期の老朽化対策を実施 ・武道場等吊り天井の耐震対策や、特に老朽化が著しい建物の改修、及び特別支援学校における教育環境の整備など、喫緊の課題については、長寿命化計画とは別に事業を実施 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>[耐震対策]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武道場等吊り天井耐震対策の実施（～H34） 先行設計：28棟 <p>[老朽化対策]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校舎等大規模改造工事の実施（～H31） 工事施工：15棟 先行設計：8棟 ・県立学校施設長寿命化計画策定に向けたモデル調査等の実施 <p>[特別支援学校の環境整備]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備の設置（～H32）〔全校〕 先行設計：284教室 ・トイレの整備（～H33）〔肢体不自由〕 先行設計：40か所 ・安全対策機器（防犯カメラ）の設置（H29）〔全校〕 ・緊急通報装置（パトライト）の設置（～H30）（豊） 先行設計：5校 <p>[新城東高校、新城高校の統合に伴う環境整備]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のニーズを踏まえた新しいタイプの総合学科への改編に相応しい整備内容を検討 </div>